

令和8年2月定例会の概要

- 令和8年2月定例会は、2月17日から3月18日まで、会期30日間で開催されました。
- 今定例会では、「令和7年度熊本県一般会計補正予算（第12号）」などの知事提出議案102議案について審議が行われ、いずれも原案どおり可決、承認又は同意となりました。
- また、議員提出議案として「北朝鮮による日本人拉致問題に対する理解を深めるための広報啓発を推進する決議」が提出され、原案どおり可決されました。
- さらに、3議員の代表質問及び7議員の一般質問がありましたが、その発言の主なものは、次のとおりです。

<主な項目>

- 木村県政2年目の総括・3年目への思い
- 熊本地震から10年間の災害対応力向上の取組と今後の方向性
- 本県教育の課題と今後の取組の方向性
- 総選挙の結果を受けた感想
- 副首都構想
- J A S M第2工場建設再開
- 水俣病公式確認から70年 完全解決に向けての県の取組
- 熊本の宝 地下水を守る取組
- 本県の農林水産業を取り巻く課題を踏まえた来年度の取組
- 川辺川ダム建設問題
- 人口減少時代の認識と、これからの取組・対策
- 世界に開かれた活力あふれる熊本の文化芸術振興
- 「食のみやこ熊本県」でのあか牛の魅力創造
- 交通事故防止
- 八代・天草シーライン